

かんなんキッズニュース

大阪市立菅南幼稚園

2学期が始まりました！あか組の子どもたちは、夏休みの間にずいぶん体も心も大きくなり、成長を感じて嬉しいと思うことがあります。内科健診では、泣くことなく園医さんに診ていただきました。また、発育測定の時も、自分の名前を養護教諭に言い、自分から身長計に乗ることができました。着替えも自分でしようとする姿が見られ、驚くばかりでした。「あのね、できるようになってん」「大人になったから」と真剣な表情で話す子どもに、思わず笑ってしまいそうなのを我慢して「凄いやん！やるね～」と返しながら愛おしく感じていました。また、久しぶりの発育測定で「どうしようかな」と考えながら着替えの手が止まっている友達を見て、手伝ってあげようとする優しい姿もありました。今学期も「幼稚園楽しいな」と元気に登園できるように、あか組の子ども達と心を合わせて毎日楽しくいろいろな遊びをしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



「先生！かくれんぼしよう～」

9月になってもまだ暑い毎日でしたが、子どもたちは園庭が大好きです。そこで、少しでも快適に遊べる時間を選び、朝活を始めました。門が閉まる時間から日が照り暑くなる時間まで園庭で十分に体を動かして遊ぶようにしました。滑り台もたくさん滑ったり、鉄棒にもぶら下がっていたり飛び乗って「見て！こんなできるねん」と得意顔でした。そして「先生！かくれんぼしよう」「先生、隠れて」「もういいかい」「まーだだよ」「もういいよ」と何度も楽しみました。桜の木の後ろや、菅南ハウスに隠れていると探しにきて「見つけた！」という子どもの表情がキラキラ笑顔でした。

「よーいどん！」

「お片付けをしましょう」と声をかけると「次、何して遊ぶ？」と子ども達は聞いてきます。「次、遊戯室をあか組使えるんだけど」と話すと「よーいどんしよう！」とやる気満々。ゴールテープまで「よーいどん」と走ると「もっとしよう」と繰り返し楽しんでいます。自分が走り終わったら友達の応援です。「頑張れー！」と声を張り上げて応援しています。友達を応援するのも応援してもらえるのもどちらも嬉しそうです。走り終わって話を聞いてみると「友達と一緒に走って楽しかったよ」「速く走って気持ちいいよ」「頑張れーって言われて嬉しい」「走るの好き、楽しい」と自分の思いを言いたい、言ってみようと手を挙げる子どもがたくさんいました。次はどんな話を聞けるのか楽しみです。

ペタペタ塗ったり、つくったり楽しいね

段ボールで大きなウサギさんをつくりました。「ウサギさんに服着せよう」「虹色の服がいいな」というので赤、橙、黄色・・・と絵の具を出してみんなで塗りすすめると3色混ざったかわいい色になりました。「きれいやん」「かわいいな」と満足そうにできたウサギを見ていました。「ご飯あげる？」「何食べるやろ」いろいろ考え、最後には「ニンジンちゃう」ということに落ち着きました。新聞をニンジンの様に丸めて、橙のカラービニールに包んでテープで止めました。テープは切るのにひと苦労し、教師と一緒に切って見たり、切ってもらったのを貼っては「ここ、まだ穴あいてる」と苦労して仕上げました。絵本を見ながら「ニンジンの葉っぱは・・・」と、はさみで紙を切って細かく仕上げていきました。仕上がったニンジンを「どうぞ」と口に入れ「美味しい？」とウサギさんに聞く愛らしい姿が見られました。つくったものでたくさん遊んでまた次は、何をつくろうか、みんなで考えています。サルには、バナナと・・・どんな遊びになるのでしょうか。お楽しみに♡